

分 類：臨床医学アドバンストコース

授 業 科 目 名：総合診療・検査診断学（Clinical Reasoning and Laboratory Medicine）- 感染・免疫アレルギー・総合診療アドバンスト・コース -

対 象 学 年：4年次 選択

時間割コード：71594005

開 設 学 期 等：第13週

単 位 数：0.5

1. 主任教員

植 木 重 治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

2. 担当教員

植 木 重 治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

嵯 峨 知 生（病院教授、附属病院感染制御部、6248、オフィスアワー：8：30～17：00）

守 時 由 起（准教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

嵯峨亜希子（助教、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

藤 岡 優 樹（助教、附属病院中央検査部、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

引 地 悠（医員、附属病院総合診療部、6209、オフィスアワー：8：30～15：00）

長 谷 川 諒（医員、附属病院総合診療部、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

肥塚慶之助（医員、仙北ウェルビーイング地域医療・総合診療連携講座、6428、オフィスアワー：8：30～17：00）

高 橋 琴 乃（医員、男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座、6428、オフィスアワー：8：30～17：00）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

主訴と病歴および患者背景から臨床的問題点を抽出し、可能性のある疾患・病態を列举でき、適切な臨床検査を選択できる。(3-2～3-3, 4-1～4-2)

さらに、本領域が関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBMについて説明・実践できる。(1-1～1-2, 3-3, 3-5, 3-7, 4-4)

4. 教科書・参考書

5. 成績評価の方法

出席、発表および課題提出

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

受入予定人数：6名

診断学、検査学、一般内科を予習しておくといよい。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	6月30日 (月)	1-2 時限	グループ 学習	テーマ：オリエンテーション 実習の概要について説明する	植木重治	南臨床研究 棟 4 F
2	6月30日 (月)	3-4 時限	グループ 学習	テーマ：ケース・スタディ 1 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	植木重治	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
3	6月30日 (月)	5-6 時限	グループ 学習	テーマ：ケース・スタディ 2 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	引地悠	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
4	6月30日 (月)	7-8 時限	グループ 学習	テーマ：総合診療カンファランス 総合診療部カンファランスへ参加し、総合的な症状に 対する診断アプローチや基本的な臨床検査データを理 解し、解釈できる	植木重治	中央検査部 カンファ ランス室
5	6月30日 (月)	9-10 時限	グループ 学習	テーマ：ケース・スタディ 3 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	守時由起	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
6	7月1日 (火)	1-2 時限	グループ 学習	テーマ：ケーススタディ 4 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	嵯峨知生	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
7	7月1日 (火)	3-4 時限	グループ 学習	テーマ：ケース・スタディ 5 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	嵯峨亜希子	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
8	7月1日 (火)	5-6 時限	グループ 学習	テーマ：ケース・スタディ 6 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	肥塚慶之助	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
9	7月1日 (火)	7-8 時限	グループ 学習	テーマ：ケース・スタディ 7 主訴、病歴、患者背景等から可能性のある疾患や病態 を列挙でき、診断アプローチや適切な臨床検査の選択 について解釈できる	長谷川諒	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
10	7月1日 (火)	9-10 時限	自主学習	テーマ：プレゼンテーション 準備	植木重治	血液骨髄形 態検査室 / 中央検査部 カンファ ランス室
11	7月2日 (水)	1-2 時限	グループ 学習	テーマ：ポートフォリオ発表 実習の振り返りと課題の発表を行う	植木重治	南臨床研究 棟 4F
12	7月2日 (水)	3-4 時限	全体討議	テーマ：フィードバック 実習の目標達成に必要な問題解決や成長促進を目的と したコメントを行う	植木重治	南臨床研究 棟 4F